

「がん」の幹細胞の集団をみてみよう！



担当教員：後藤 典子

がん進展制御研究所/新学術創成研究機構



担当教員：西村 建徳

がん進展制御研究所/新学術創成研究機構



担当教員：竹内 康人

がん進展制御研究所/新学術創成研究機構

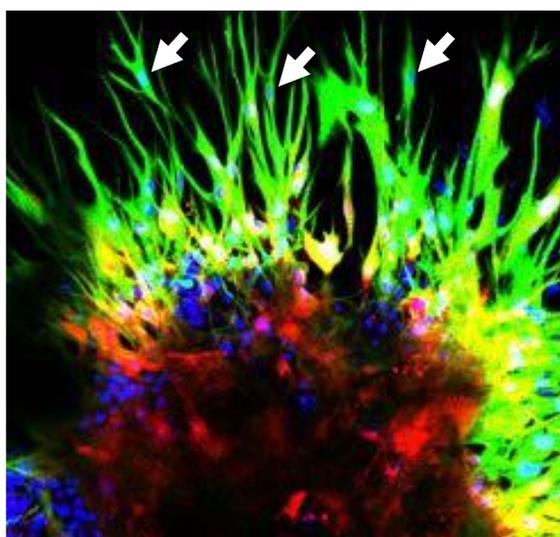
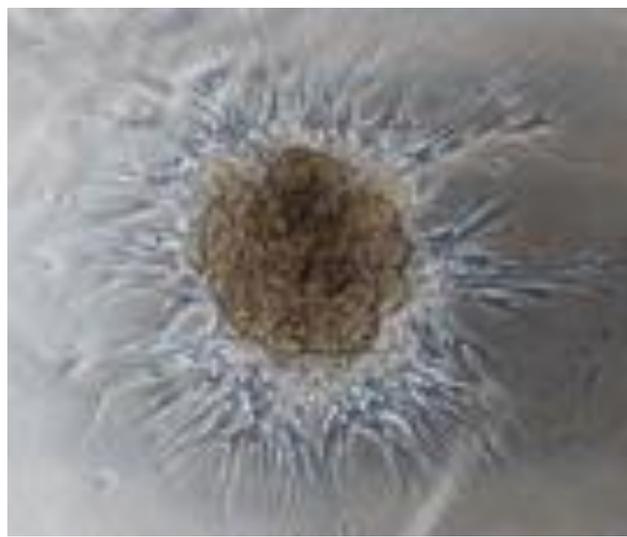
がんの幹細胞とは

皆さんは、ES細胞やiPS細胞のことを聞いたことがありますか。これらは、体のすべての細胞を作ることができる幹細胞です。「がん」という病気は、体の中の一部の細胞が勝手に増えてしまい、がん細胞の塊を作る病気です。

最新の研究により、勝手に増えるがんの幹細胞、いわゆる“がん幹細胞”が元になってがん細胞の塊をつくることがわかってきています。

本プログラムでは

がんの幹細胞は、お皿の中で、栄養素の入った培地を入れて増やすことができます。これを「オルガノイド」といいます。オルガノイドを観察し、培養をしてみましよう。



オルガノイド

体験できる内容

- 1) 患者由来細胞・オルガノイド培養の概要説明
- 2) オルガノイド培養の準備（Drop培養）
- 3) オルガノイド培養開始
- 4) 培養後のオルガノイドの観察
- 5) オルガノイドにおける「親玉がん細胞」の観察